

快適で安心なまちづくりを目指して



都市計画道路事業

淀川北岸線拡幅・改良工事

●●●●●●●●●● 阪急電鉄神戸・宝塚・京都線立体交差化

● 工事の進め方

現道南側の阪急電鉄下に、新たにコンクリートボックスを構築し、新設ボックス内に東行車線を振替後、現道を改良し事業を完成させます。

新設ボックス構築にあたり、線路上の分岐器を移設する必要があり、中津高架橋及び十三で行います。

STEP
1
現
状



STEP
2
工
事
中
1
車
線
規
制



STEP
3
ボ
ッ
ク
ス
構
築
東
行
振
替



STEP
4
完
成



● お願い

工事中は沿道、沿線の皆様にはなにかとご迷惑、ご不便をおかけすることと存じますが、事業の趣旨を十分ご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

- ① 工事は原則として昼間に行います。しかし、線路の近接作業及び線路内作業は夜間に行います。夜間作業に際しては、事前に関係住民の皆様にお知らせし、極力ご迷惑にならないよう工事を進めて行きます。
- ② 工事車両の出入りに当たっては、ガードマン等を配置し、安全確保に努めます。

お問い合わせ先

● 大阪市建設局街路部立体交差課
TEL 06 (6615) 6762



都市計画道路事業

淀川北岸線拡幅・改良工事

● 計画概要

現在、2車線の東行一方通行となっている淀川北岸線と、阪急電鉄との交差点を南側に拡幅し、東行・西行とも2車線の道路に改良します。

道路拡幅・改良により、淀川以北の東西方向の幹線道路を整備するとともに、広域的な自動車交通の円滑化を確保し、災害時における緊急輸送路・避難路として防災機能の向上を図ります。

● 事業概要

事業名	都市計画道路 淀川北岸線拡幅・改良事業
事業区間	十三東派出所前交差点～新北野交差点間
施工延長	約140m
道路幅員	計画幅員 25m(整備幅員 20.4m)
幅員構成	歩道+2車線(東行) +2車線(西行)+歩道
桁下高さ	桁下制限高さ 3.8m
事業期間	平成15年4月～平成25年度(予定)

● 現状写真



快適で安心なまちづくりを目指して

計画平面図



位置図



断面図

